

# 就職活動応援特集



【コミュニケーションが肝】  
24時間365日まわることのない水道。大成機工は、水道管内の水を流しつづける「不連続工法」を業界に先駆けて開発した企業として名高い。入社4年目の石生さんは、営業担当として、兵庫県内の水道事業体や工務会社、商社、設計会社などを訪問し、コミュニケーションを通じて相手の困りごとや悩みを聞き出し、解決につなげるための提案を行っている。

営業で一番大事なことは「用事がなくて、お客さまを訪問してコミュニケーションを図る」とだ。初めて一人で担当した案件で注文をもらった時のことを、「工事業者や商社から情報を集めて、がむしゃらに一つの案件を追いかけた結果、初めていただいた注文で、

た」と振り返る。コロナ禍以降は定数を回数を減らしたが、電話等のツールを駆使して常にコミュニケーションは欠かせない。

成長を感じた時は「オンラインでは、自分の携帯電話に直接連絡をもらったことです」と話す。名刺の名前の下には、携帯電話が記載されている。「直接携帯に連絡してもいい」とは、名前を覚えてもらったという、営業としての一つのステップです」とほくほく。

時に緊急対応に追われることもある。漏水事故が発生し、修繕対応に必要な補修材を求めた電話が休日に突如かかってくることもある。当然かかってくるので、電話口で事故が起きた管の種類や口径といった情報を聞き出し、まとめて、見合った補修材を割



【適材適所の装置・設備設計】  
水道機工は、浄水場や下水処理場などの水処理プラントに導入される設備の設計、施工、運転、維持管理等を取り扱う「水処理総合エンジニアリング」であり、その高い技術力で日本の下水道事業の発展に貢献してきた。1936年創立の老舗だ。佐藤弘菜さんは所属する上水技術2課である地方自治体等の水道事業者と密に連携しながら、年創設の老舗だ。佐藤弘菜さんが所属する上水技術2課は、水道水づくりの要ともいえる浄水場や、そこに納める設備の設計を中心に扱う。

大学では微生物の研究をしていた佐藤さん。就職活動を進める中、「人の生活に欠かせないもの」である水インフラに惹かれた。今年度入社2年目ながら、すでに顧客の要望や浄水処理の過程に不可欠な薬品注入設備の設計を掛け持ち、より大きな案件を担う検査段階とすることで、実際に動き出したものもいくつかある。

「若手でも活躍できる環境や、それを支える社風も入社を決めた理由の一つだった。一言に『水道の装置・設備』と聞いても、求められるスキルはさまざま。よって、適切な仕様となるよう、納入先である地方自治体等の水道事業者と密に連携しながら、年創設の老舗だ。佐藤弘菜さんが所属する上水技術2課は、水道水づくりの要ともいえる浄水場や、そこに納める設備の設計を中心に扱う。

大学では微生物の研究をしていた佐藤さん。就職活動を進める中、「人の生活に欠かせないもの」である水インフラに惹かれた。今年度入社2年目ながら、すでに顧客の要望や浄水処理の過程に不可欠な薬品注入設備の設計を掛け持ち、より大きな案件を担う検査段階とすることで、実際に動き出したものもいくつかある。

## 大成機工

大阪営業部 石生 幸久さん

## 水道機工

プラント事業部技術部上水技術2課 佐藤 弘菜さん

### 責任と信頼関係が仕事の基礎

「平日の多様な魅力」  
ドラッグが趣味だが、最近特に選出は控えている。大成機工では、近頃の休日でも、田舎で、有事に備えて、24時間体制で必要な資材を揃えておく必要がある。休日が多、有給休暇などが取りやすいのが魅力の一つ。その中に正解があるかもしれない。

「モチベーションも充実」  
就職活動では、金融系他業界も幅広く活動していた石生さん。



不連続工法で水道を支える



趣味のドライブで奈良県十津川村へ

### 平常時から緊急時まで寄り添う

「一日のスケジュール」  
9:00 始業  
サテライトオフィスに出勤  
見積書作成、説明資料作成など事務作業  
12:00 昼休み  
13:00 外出  
社用車で兵庫県内の事業体や工事業者を訪問  
工法説明、製品・物件情報集め  
地元施工業者との工程調整  
15:00 商社訪問  
情報交換、値決め  
18:00 帰宅  
感染防止のため営業先に直行・直帰も多い

「平日の多様な魅力」  
ドラッグが趣味だが、最近特に選出は控えている。大成機工では、近頃の休日でも、田舎で、有事に備えて、24時間体制で必要な資材を揃えておく必要がある。休日が多、有給休暇などが取りやすいのが魅力の一つ。その中に正解があるかもしれない。

「モチベーションも充実」  
就職活動では、金融系他業界も幅広く活動していた石生さん。

### 若手の活躍を支える社風が魅力

「日々の過ごし方」  
佐藤さんの日常業務は、ワークが中心で、出社後のメールチェックから1日が始まる。今年度は、先週はオフラインの社内研修があった。その日は社内研修で、午前はフリーアドレスになった。午後、それまで席が遠く、

「水業界に携わる誇り」  
水業界に対して「就職活動」を始めた頃は「堅い」というイメージを持っていた。今は着々と経験を積み、いつか浄水場の工事責任に「責任」を背負ってほしい」と語る。向上心がこれからは大きな原動力となる。



社内外の綿密なコミュニケーションを意識  
趣味のラクロスではデータ分析でチームを支える

「一日のスケジュール」  
9:00 始業  
メールなど連絡事項の確認  
上司や先輩と業務内容を確認  
社内打ち合わせ  
12:00 昼休み  
13:00 社外打ち合わせ  
15:00 図面作成  
電話対応  
翌日の準備  
18:00 退勤

「水業界に携わる誇り」  
水業界に対して「就職活動」を始めた頃は「堅い」というイメージを持っていた。今は着々と経験を積み、いつか浄水場の工事責任に「責任」を背負ってほしい」と語る。向上心がこれからは大きな原動力となる。

# Water Air Ground

私たちに、水と空気、そして緑の大地を「守る技術」があります。

地球と一緒に深呼吸

**EBARA 荏原実業株式会社** www.ejk.co.jp

【本社】〒104-8174 東京都中央区銀座 7-14-1 TEL: 03-5565-2881 FAX: 03-5565-2894

For Earth, For Life Kubota

## 澄みきった世界を広げていく。

わたしたちは、水・環境施設の設計・建設から維持・運転管理に至るまでトータルサポートし続けます。より快適な生活環境を創造するために。

webにて動画配信中

お手持ちのスマートフォンでQRコードから動画をご覧いただけます。

**クボタ環境サービス株式会社**  
http://www.kubota-ksk.co.jp/  
〒104-8307 東京都中央区京橋 2-1-3 TEL 03-6281-9910